

### さまざまな対策を実施 新型コロナウイルス対策

市は、感染拡大防止策として、▽避難所への感染防止用間仕切りの配備▽市バスの抗菌・抗ウイルス施工(右上写真)——などを実施しました。また、生活や雇用を維持するため▽個人事業主などへの店舗等賃料補助▽商店街などの活性化支援——などを行うとともに、新しい暮らしの様式の確立のため▽キャッシュレスポイント還元事業▽AI案内サービス——などを行いました。

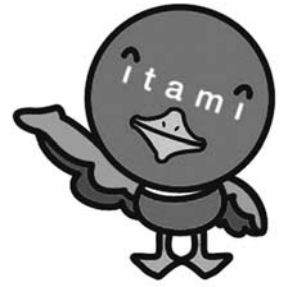


### 市制施行80周年記念 有村架純さんと市長が対談



11月10日の市制施行80周年記念日にちなみ、伊丹大使で俳優の有村架純さんと市長が対談を行いました。本市の出来事や有村さんの思い出、有村さんが出演しているドラマの話など話題が盛りだくさんです。対談は、市公式YouTubeで配信しています。

# 広報伊丹2020 10大ニュース



伊丹市マスコット たみまる

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の皆さんにとって大変な1年だったのではないのでしょうか。2020年を「広報伊丹」に掲載した記事から振り返ります。

### 市立児童会館 こらくるオープン



12月25日、市立児童会館こらくる(御願塚6)が開館しました。同所は、児童やその保護者、地域の人が出会い、コミュニケーションを図りながら遊び・学び・交流できる「こどもの居場所」を目指します。

### 男女共同参画センター ここいるオープン



4月1日、市立男女共同参画センターここいるが伊丹商工プラザ5階にオープンしました。同所は、多様な市民が気軽に訪れることができ、さまざまな学びや交流から、性別にかかわらず誰もが自分らしく生きられる社会づくりを目指しています。

### こども園・保育所・幼児教育センター 幼児教育施設を開設

4月1日、2つの認定こども園▽「さくらだいいこども園」(中野西4)▽「わかばこども園」(御願塚6)と、こばと保育所(稲野町2)が開園(所)しました。また、総合教育センター5階に、地域の幼児教育の拠点となる幼児教育センターを開設しました。同センターは保育所(園)・幼稚園・認定こども園など全ての就学前施設において、幼児教育のより一層の質の向上を図ります。



### 新庁舎建設工事着工 仮囲いアートを設置



4月17日、新庁舎建設工事仮囲いに、市立中央美術部が制作した絵画の展示を開始しました。令和4(2022)年秋の開庁を目指す新庁舎は、基本方針の一つに「環境に配慮した庁舎」を掲げ、最新の環境配慮設計を取り入れることで、延床面積2万平方メートルを超える大規模庁舎では西日本初の「ZEB Ready」の認証を11月27日に取得しました。

### パラリンピック女子走り幅跳び 中西麻耶さんが表敬訪問



7月13日、陸上女子走り幅跳び選手の中西麻耶さんが市長を表敬訪問しました。中西さんは来年に延期となった東京2020パラリンピックに出場が内定しており、「伊丹市民から応援してもらえ選手になって来年のパラリンピックで必ず金メダルを獲る」と抱負を語りました。

### 巨人・坂本勇人選手 2000本安打を達成

11月8日、伊丹大使で読売ジャイアンツの坂本勇人選手が、通算2000本安打を達成しました。同記録は、史上53人目、31歳10カ月は2番目の年少記録です。坂本選手は、小学生の時に昆陽里タイガース、中学生の時に伊丹リトルシニアに所属し、その後青森県の光星学院高等学校(当時)からプロ入りしました。



### 猪名野神社 県重要有形文化財に指定



3月13日、猪名野神社(宮ノ前3)の本殿・拝殿・幣殿が県重要有形文化財に指定されました。同神社が▽近衛家の援助を背景とする伊丹郷町の歴史を示す上で重要な遺構である▽拝殿・幣殿は近世に増加する複合社殿の形式に整えられた▽伊丹郷町の祭礼形式を現在に伝えている——ことが評価され、同文化財への指定につながりました。

### 清酒発祥の地 伊丹 日本遺産に認定



6月19日、本市と神戸・尼崎・西宮・芦屋市が申請を行ったストーリー「『伊丹諸白』と『灘の生一本』下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷」が日本遺産に認定されました。同事業は文化庁が平成27年度から認定を開始し、初めて「日本酒」をテーマとしたストーリーが認定されました。



## その他のニュース

★同性パートナーシップ宣誓制度を導入  
5月15日、多様性を認め合い、誰もが安心して暮らすことのできる社会を目指して「伊丹市同性パートナーシップ宣誓制度」を導入しました。

★伊丹スカイパークにデッキエリアがオープン  
伊丹スカイパーク内の中央展望施設前にデッキエリア(写真①)がオープンしました。

★伊丹空港がリニューアル  
8月5日、大規模改修を終えた大阪国際(伊丹)空港が全面開業しました。

★消防局の新ロゴデザインが完成  
市消防局は、消防車(写真③)や救急車、消防職員のヘルメットなどに活用するロゴデザインを新たに制作しました。

★同エリアにはテーブルベンチを設置し、飛行機の離着陸を見ながら飲食ができます。

同エリアにはテーブルベンチを設置し、飛行機の離着陸を見ながら飲食ができます。

国内線初の「ウォークスルー型商業エリア」(写真②)が設けられ、31店舗が新たに开店しました。保安検査前の区域にも新たな店舗が開店し、飛行機利用者以外にとってもさらに魅力ある空港になりました。

同デザインは、大阪芸術大短期大学教授の松井桂三さんが制作し、ITAMI FIREの頭文字「IF」、臨空都市のイメージとして「飛行機」をモチーフにしました。

これまでの労働福祉会館、青少年センター、市民まちづくりプラザに加え、中央公民館が機能移転し、勤労者福祉、生涯学習、青少年活動、市民活動支援の新たな拠点となります。

これまでの労働福祉会館、青少年センター、市民まちづくりプラザに加え、中央公民館が機能移転し、勤労者福祉、生涯学習、青少年活動、市民活動支援の新たな拠点となります。

これまでの労働福祉会館、青少年センター、市民まちづくりプラザに加え、中央公民館が機能移転し、勤労者福祉、生涯学習、青少年活動、市民活動支援の新たな拠点となります。

これまでの労働福祉会館、青少年センター、市民まちづくりプラザに加え、中央公民館が機能移転し、勤労者福祉、生涯学習、青少年活動、市民活動支援の新たな拠点となります。